

平標山 1983.7m

平成 28 年 3 月 22 日 天候 晴れ

参加者 IO、KO

コース 3 連休を利用して黒姫山と上越の平標山に山スキーに出かけた。天気の様子を見て 3 月 21 日の日曜日の昼に出発したが寒さのぶり返しで天候はあまりよくなかった。結局、黒姫山は諦め、21 日、平標山に向かい、逡巡しながらも夏道を辿るコースで頂上に向かい往復した、ところで黒姫からの移動に 1 日もあるので、途中 野沢温泉に寄り、昼からは貝掛温泉に入って行った。

コースは火打峠からのルートをとったが、下調べの斜面は雪が少なく、多くの足跡は林道沿いに残っていた。結局、紹介されているヤカイ沢は使わず夏道を利用した。夏道には稜線上に小屋もあり利用価値はある。しかしかなり遠回りになったようだ。

車は別荘沿いの林道に駐車。そこからシールを付けて林道を辿る。河内橋を渡ってなおも林道を進むと尾根に上がる立派な夏道が現れ登山用の雪道が続いていた。そこには真新しい看板も建てられていた。夏道の雪は深くなって来るが、所々にリボンの道標もありこの時期としては かなり雪は少ないと思う。急な斜面を登ったところからトラバースとなり尾根の台地の平坦地に小屋が設けられていた。少ないとはいえ上部の積雪量は十分、クランポンを付けた登山者が二人降りてきた。入れ替わりに仙ノ倉山の展望を楽しみながら山頂へ向かう。山頂からは素晴らしい眺めに満喫しトレースした峰々の同定を行った。下りはいつもの楽しい滑降。樹林帯のブッシュを避けながら小屋まで快適な滑降を楽しみ、小屋から下は夏道のトレースを辿らず、まっすぐ下に向けて先行者が残した尾根上のトレースを利用した。先行者は頂上で出会った群馬の人でこの辺りの地形に習熟していたことが幸いした。登り約 5 時間、下り 2 時間。久しぶりに復帰戦のいい山スキーができた。



登山道への入口



樹林帯の林道



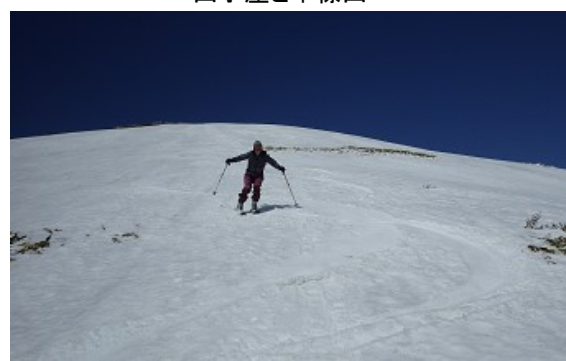
林道から夏の登山道へ



山小屋と平標山



山頂からの展望



雪のコンディションは上々

